

平成二十九年度 学力検査問題

国語

(九時二十五分～十時十五分)
(五十分間)

注 意

- 1 解答用紙について
 - (1) 解答用紙は一枚で、問題用紙にはさんであります。
 - (2) 係の先生の指示に従って、所定の欄二か所に受検番号を書きなさい。
 - (3) 答えはすべて解答用紙のきめられたところに、はっきりと書きなさい。
 - (4) 解答用紙は切りはなしてはいけません。
 - (5) 解答用紙の※印は集計のためのもので、解答には関係ありません。
 - 2 問題用紙について
 - (1) 表紙の所定の欄に受検番号を書きなさい。
 - (2) 問題は全部で五問あり、表紙を除いて十二ページです。
- 印刷のはっきりしないところは、手をあげて係の先生に聞きなさい。

受検番号

第

番

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(25点)

高校三年生の「私」(宮本知咲)は放送部の部員である。五月になり、Nコン(NHK杯全国高校放送コンテスト)の参加申し込みの締め切りが近づいている。知咲は、部長の三浦有紗から、昼休みに部室に姿を見せない一年生、森唯奈の面倒をみるように頼まれていた。

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

問2 次の「部」部「ない」と同じ品詞であるものを、ア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)

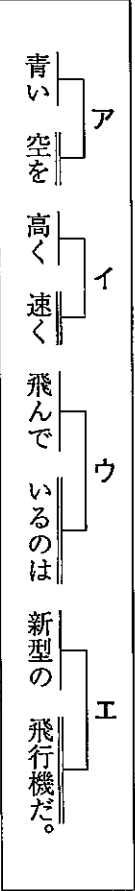
清が物をくれるときには、必ずおやじも兄もいないときに限る。俺は何が嫌いだといつて、人に隠れて自分だけ得をするほど嫌いなことアはない。兄とはむろん仲がよくないけれども、兄に隠して清から菓子や色鉛筆をもらいたくはない。なぜ、俺一人にイくれて、兄さんにはやらないのかと清にきくことがある。

(夏目漱石著「坊っちゃん」による。)

問3 次の「部」部が似た意味の漢字で構成された熟語になっているものを、ア～カの中からすべて選び、その記号を書きなさい。(3点)

国立公園で登山をしたときに見つけた珍しい植物の種類ウについて、駅前エの図書館で、是非オカとも詳細を調べてみてください。

問4 次のア～エの「部」と「部」部の文節の関係のうち、補助の関係にあるものを一つ選び、その記号を書きなさい。(3点)



問5 次の慣用句や四字熟語に関する会話の空欄Iにあてはまる内容として最も適切なものを、あとのア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。また、空欄IIにあてはまる言葉をはらがな四字で書きなさい。(3点)

Aさん 「口」を使った慣用句や四字熟語にはどのようなものがあるでしょうか。」
 Bさん 「慣用句には『食べ物に対する好みがぜいたくになる』という意味で使われる
 「I」(「などが、四字熟語には『異口同音』などがあります。」「
 Aさん 「異口同音」は、「多くの人が同時に同じことを言う」という意味の慣用句である
 「口を II」 「と似た意味をもつ四字熟語ですね。」

- ア 口をきく イ 口がこえる ウ 口にあう エ 口がうまい

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(25点)

掲載許諾申請中

掲載許諾申請中

(注) (石井洋二郎／藤垣裕子著『大人になるためのリベラルアーツ』による。一部省略がある。)

(注) ※ピエール・ブルデュー……フランスの社会学者。(一九三〇～二〇〇二)

※逆説的……普通とは逆の方向から真実を述べるさま。

問1 本文中の空欄 I にあてはまる内容として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(4点)

- ア 同義にはなりえないからだ
- イ 同義にならざるをえないからだ
- ウ ほとんど同義であるからだ
- エ 必ずしも同義ではないからだ

問2 ① 彼らの作品に高い価値が付与される社会的なメカニズム とありますが、このメカニズムを、具体例を用いて述べている段落(形式段落)を本文中から探し、その最初の五字を書き抜きなさい。(4点)

問3 ② 価格決定のメカニズムはまったく異なっている。 とありますが、次は、筆者が考える絵画作品と文学作品の「価格決定のメカニズム」の違いについてまとめたものです。空欄アにあてはまる内容を、十五字で書きなさい。また、空欄イにあてはまる言葉を、本文中から五字で書き抜きなさい。(6点)

絵画作品	オリジナルが一枚しか存在しないので、 によって、取引きされる価格が変わる。 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 10px auto; text-align: center;">ア</div>
文学作品	価値と価格の対応関係がほとんど存在しないので、 をもつ作品と認められても、その価格は一般の書物と変わらない。 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 10px auto; text-align: center;">イ</div>

問4 ③ 「生産の場」によって社会的に形成された一種の神話、ブルデュー言うところの「信仰」にすぎない とありますが、これを説明した次の空欄にあてはまる内容を、付与、共通の二つの言葉を使って、四十五字以上、五十五字以内で書きなさい。ただし、二つの言葉を使う順序は問いません。(6点)

普遍的真理であるかのように思われている芸術作品の価値は、

55	45	
----	----	--

にすぎない、という点と。

問5 筆者の論の展開や表現の仕方について述べた文として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。(5点)

ア 筆者は、最初に絵画作品の価値について問題提起をしたうえで、読み手に対する「問い」を繰り返しながら、芸術作品の「客観的な価値」を決定することの難しさを述べている。

イ 筆者は、芸術作品の「客観的な価値」を、「主観的」という言葉と対比しながら定義し、「誰にとっても等しく同じ価値を有する」ことが、芸術作品の本質であると述べている。

ウ 筆者は、ゴッホの『ひまわり』やゲーテの『ファウスト』などの作品を例に挙げながら、芸術作品にあらかじめ内在する「客観的な価値」について、その存在を否定している。

エ 筆者は、芸術作品の価値についてはピエール・ブルデューの考えを、「客観性」のはらむ曖昧さについては、セオドア・M・ポーターの考えを引用しながら論を展開している。

4 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(12点)

蔡順は、汝南といふ所の人なり。王莽といへる人の時分の末に、天下おほきに乱れ、また

飢渴して、食事に乏しければ、母のために、桑の実を拾ひけるが、熟したると熟せざるを

分けたり。この時、世の乱れにより、人を殺し、剥ぎ取りなどする者ども来つて、蔡順に

問ふやうは、「何とて二色に拾ひ分けけるぞ。」と言ひければ、蔡順、「一人の母を持てるが、この

熟したるは、母に与へ、いまだ熟せざるは、わがためなり。」と語りければ、心強き不道の者なれども、

かれが孝を感じて、米二斗と牛の足一つ与へて去りけり。その米と牛の腿とを母に与へ、また

みづからもつねに食すれども、一期の間、尽きずしてありたるとなり。これ、孝行のしるしなり。

(「御伽草子集」による。)

(注) ※汝南……中国の地名。

※王莽……古代中国の政治家。

※二斗……約三十六リットル。

問1 傍線A～Cの主語を、次のア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。
なお、同じ記号を何度使ってもかまいません。(3点)

- ア 蔡順さいじゆん
- イ 王莽わうぼう
- ウ 母
- エ 人を殺し、剝ぎ取りなどする者ども

問2 問ふやうは とありますが、この部分を「現代仮名遣い」に直し、すべてひらがなで書きなさい。(3点)

問3 孝行 とありますが、ここではどのようなことをいいますか。次の空欄にあてはまる内容を、十字以内で書きなさい。(3点)

蔡順が、桑の実を二種類に分けて、

を
与えようとした、ということ。

問4 次は、この文章を読んだあとの先生とSさんの会話です。空欄 I I にあてはまる内容を、本文中から二十字で探し、そのはじめの五字を書き抜きなさい。(3点)

Sさん 「先生、この文章を図書館で調べたところ、次の漢詩を見つけました。」

黒槩奉親闈(黒槩親闈に奉ず)
啼飢涙滿衣(飢ゑに啼いて涙衣に満つ)
赤眉知孝順(赤眉孝順を知つて)
牛米贈君婦(牛米君に贈つて帰らしむ)

先生 「この漢詩は、文章と同じ題材についてよんだもので、文章の中に対応する部分があります。例えば、漢詩の『赤眉知孝順』は、文章の中のどの部分に対応しますか。ちなみに、『赤眉』は、ここでは『人を殺し、剝ぎ取りなどする者ども』のことです。よ。」

Sさん 「わかりました。文章の中の」

I

 「の部分ですね。」

先生 「そうです。その通りです。」

5 次は、ある中学生が「世の中のできごとや動きに関する情報を得るために最も利用するメディア」について発表した資料の一部です。

国語の授業で、この資料から読み取ったことをもとに「メディアの利用」について、一人一人が自分の考えを文章にまとめることにしました。あとの(注意)に従って、あなたの考えを書きなさい。(16点)

掲載許諾申請中

総務省「平成27年情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査 報告書」から作成
(平成27年調査)

(注意)

- (1) 段落や構成に注意して、自分の体験(見たこと聞いたことなども含む)をふまえて書くこと。
- (2) 文章は、十三行以上、十五行以内で書くこと。
- (3) 原稿用紙の正しい使い方に従って、文字、仮名遣いも正確に書くこと。
- (4) 題名・氏名は書かないで、一行目から本文を書くこと。

(以上で問題は終わりです。)

